

# Social Impact Workshop “MIT-KESENNUMA Lab.”

## 募集要項

MITの学生と一緒に、デザイン思考で気仙沼の課題を探究しよう！

この夏、世界トップレベルの大学「MIT(マサチューセッツ工科大学)」の学生たちが気仙沼へやってきます。気仙沼の中高生のみなさんとチームを組み、「地域の課題」や「未来のアイデア」をテーマに、デザイン思考を使ったワークショップに挑戦します。

”新しいことに挑戦したい！”、”MITや海外の学生と交流してみたい”、”自分の探究活動を仲間と一緒に深めたい！”そんな人にオススメです。

地域を知り、仲間と考え、世界とつながる5日間。この夏、新しい挑戦をしてみませんか？

### 1. プログラム全体スケジュール

プログラム内容	日時
(1) 事前オリエンテーション#1 (キックオフ)	令和8年6月29日(月) 19:00~20:30(オンライン実施)
(2) 事前オリエンテーション#2 (各グループでの顔合わせ・ 作戦会議)	参加者内で日程調整予定(オンライン実施)
(3) Social Impact Workshop in KESENNUMA	令和8年8月18日(火)~8月22日(土)
	詳細スケジュール ※時間・場所は変更の可能性有
	1日目:8月18日(火) ・10:00 デザイン思考ワークショップ@気仙沼市水産研修センター ・17:30 バス移動 ・18:00 合宿プログラム@民宿「唐桑御殿つなかん」開始
	2日目:8月19日(水) ・9:00 合宿プログラム@民宿「唐桑御殿つなかん」及びその周辺 ・17:00 合宿プログラム@民宿「唐桑御殿つなかん」終了&解散
	3日目:8月20日(木) ・9:00 気仙沼フィールドワーク① @震災遺構・伝承館など ※ ・13:00 グループワーク①@気仙沼市まち・ひと・しごと交流プラザ2階 □ ship 内
	4日目:8月21日(金) ・9:00 気仙沼フィールドワーク② @水産加工場など ※ ・13:00 グループワーク②@気仙沼市まち・ひと・しごと交流プラザ2階 □ ship 内
5日目:8月22日(土) ・9:00 成果発表会@気仙沼市まち・ひと・しごと交流プラザ2階 軽運動場 ・13:00 解散	

※ 学校の授業がある場合には、午後のグループワークからの参加も可

### 2. 募集詳細

対象：気仙沼市内外の中学生・高校生・高専生（またはそれに準ずる年齢の方）

\* 英語力は問いません。

\* 上記(1)～(3)の全日程への参加をお願いしています。やむを得ず参加できないプログラムや日程がある場合には事前にご相談ください。

定員：計10名

費用：無料(宿泊費・昼食費は主催者が負担します。)

\* 各日の集合・解散場所までの送迎については、各ご家庭でのご協力をお願いします。

申込：申し込みフォーム([リンク](#)もしくは右QRコード)に回答してください。

フォーム送信の締切は6月2日(火)23:59です

主催：MIT-KESENUMA Lab.実行委員会



申込フォーム

お問合せ先：一般社団法人まるオフィス

・メール：[info@maru-office.com](mailto:info@maru-office.com)

・電話番号：0226-25-9190(担当：加藤・三浦・渡邊)

---

【参考1】『デザイン思考』とは？（一般社団法人スカイラボのWEBサイトより一部引用）

このプログラムでは、MITの学生たちと一緒に『デザイン思考』という考え方をを使いながら、気仙沼の地域課題に挑戦します。デザイン思考とは、「相手の立場に立って考え、本当に必要とされていることを見つけ、アイデアを形にしていく」発想法です。

正解がひとつではない課題に対して、

- まず人の話を聞いてみる
- 仲間とたくさんアイデアを出す
- 実際にやってみる
- 失敗しながら改善する

というプロセスを大切にします。

このプログラムに挑戦するときに大事にしたい3つのこと

- Think outside the box -型にハマらず発想する-:「こうあるべき」にとらわれず、自由な視点で考えてみよう。“ちょっと変かも？”と思うアイデアの中に、新しい発見があるかもしれません。
- Give it a try -ひとまずやってみる-: 最初から完璧じゃなくて大丈夫。まずは形にしてみることで、新しい気づきや改善のヒントが見えてきます。
- Fail forward -つまづくことで飛躍する-: 失敗は“ダメなこと”ではなく、新しい挑戦をした証。うまくいかなかった経験も、次のアイデアや成長につながっていきます。

※ 本プログラムのワークショップは、一般社団法人スカイラボの木島先生らが実践する「デザイン思考」の考え方をもとに実施します。

【参考2】動画「KESENUMA CITY&MIT JAPAN PROGRAM

(気仙沼市とMITジャパンプログラム) | SINCE 2022」

MITの学生たちが気仙沼で取り組んできた活動の様子を紹介した動画です。

ぜひ参加前に[リンク](#)もしくは右QRコードからご覧ください。



動画